



コロナの時代に大学図書館が投げかけられていること

人文科学研究科 准教授 長尾宗典

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、私たち大学関係者も大きな行動制限が課されるようになった。本学でも、「学びを止めない」の掛け声のもと、5月11日からオンライン授業が始まったが、本稿執筆の時点では、図書館の利用も大幅に制限された状態にある。大学院等で論文提出を直前に控えた学生にとっては、深刻な問題でもある。

図書館は公共空間なので、緊急事態宣言が出される以前から臨時休館を決めたところも多かった。筆者が以前勤務していた国立国会図書館東京本館は3月5日から（京都府にある関西館は4月11日から）休館となっており、東金市の図書館でも臨時休館が続いている。

ところで、図書館の休館＝サービスの停止ではない。銀行や郵便局などと同様に、窓口が閉まっている時間にも、図書館の仕事は大量にある。しかし、私の周りでは、図書館の休館を、人々の知識へのアクセスを妨げる「暴挙」と捉える人が多かった。インターネット上で図書館のHPから蔵書目録(OPAC)の中身を検索できるのは、図書館がサービスを続けている証拠なのだが、これまで電子図書館化の推進や遠隔利用サービスの拡充に努めてきた図書館の仕事は、案外理解されていないのだと思った。

ICT技術を利用し、電子化された情報を組織化してネットワーク上で提供する図書館のことを電子図書館という（青空文庫などが有名）。図書館界ではおよそ四半世紀前から、将来、電子図書館が普及したら古い図書館は要らなくなるという予測と、今後はセラピーのような形で図書館の「場所」としての重要性は高まるだろうという議論とがあった（ウィリアム・バーゾール、根本彰ほか訳『電子図書館の神話』（1996年、勁草書房）参照）。しかし今回のように、利用者が満足にデジタル化の恩恵に浴することができないまま、「場所」としての図書館が封じられたとしたら、いったい図書館はどうしたらよいだろうか。

無理やり開館させるのも一案だが、次なる不測の事態に備えるなら、やはりデジタル化でできる選択肢を着実に増やしていくことが必要だろう。先日、坂戸の城西大学の図書館が「トショカンクエスト」というRPG風のゲームを作成しネットで公開して話題となっていた。来館できない新入生や在校生に図書館の魅力や機能を巧みに伝えており、なかなかうまいやり方だと唸らされた。JIUの水田記念図書館では遠隔で利用できるデータベースの一覧などをまとめて教職員や学生に周知もしているが、ほかに大学院紀要等の電子化のさらなる推進も重要であろう。SNSやYoutubeなどを用いた利用案内もあつたら便利ではないかと考えられる。なお、5月11日から、水田記念図書館は国立国会図書館のデジタル化公衆送信館に加入した。閲覧は東金の図書館内に限定されるが、永田町まで行かなくても、かなりの点数の国立国会図書館の蔵書を見ることができるようになった。

なにかと不満もあるかと思うが、うまく図書館を使いこなせれば私たちの可能性は広がっていくので、一度図書館でできることをStay Homeしながら確認してみてもどうか。

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを利用できるようになりました！！

今まで国立国会図書館内でしか閲覧できなかった資料のうち『図書館送信資料』を、図書館内で閲覧・複写することができます。利用できる資料は、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な約151万点（令和2年1月時点）です。

詳細はこちら

→https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/index.html

- 利用できる方は、教職員・学生の方に限ります。
- 利用料金は無料です。ただし、プリントアウトする場合は、料金(実費)が必要です。

※その他詳しい利用方法については、図書館職員へお尋ねください。

(利用可能については東金キャンパス内のみです。ご了承ください。)



詳しい利用方法は、ホームページにも掲載しています。



◆教員選書・学生リクエスト受付中です◆

教員選書・学生リクエストを随時行っています。OPACで所蔵の有無をご確認の上、図書館へお申し込みください。

教員選書についての詳細はポータルサイトへ掲載しています。

学生リクエストについては、図書館内に申込用紙がありますので、記入の上カウンターへお持ちください。

メールでも受付けておりますので、図書館宛へ送信してください。

Mail : library@jiu.ac.jp



自宅学習はいかがですか

紀尾井町
キャンパス

紀尾井町図書室は新しくなりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館が続いています。そのため残念ながら、まだまだ皆さまには、ご利用いただけていません。皆さまは有意義におうち時間を過ごしていますか。On-lineでの授業は如何ですか。資料に不足はありませんか。図書室では、休館中でも皆さまに要望されそうな資料を集め整理しています。もし、授業中に“？”と疑問に思ったこと、調べないといけないと感じたこと、それはどうやって調べるの？なんて思ったら、是非、図書室までご連絡ください。メール等で個別に対応します。(紀尾井町キャンパス所属の学生のみ…一人一人ゆっくりの対応になるかもしれませんが)ぜひ、お問合せください。

Mail : kioilib@jiu.ac.jp (紀尾井町図書室)

◆休館中の図書館は何をしているの？ ---「実はとても忙しい」のです◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、東金キャンパス・安房キャンパスでは図書館を学生に限り人数の上限を設けて利用可能としています。そのための掲示物や利用案内・申込書の作成を行ったり、電子ジャーナルや電子書籍で自宅からアクセスできるものの紹介をまとめたりと様々な作業を行っています。また、普段できない作業として、大掛かりな閉架書庫の整理や製本雑誌の移動なども行い、より利用しやすい工夫をしています。通常通り図書の発注や受入作業も行い、文献複写や図書の貸借申込も受付けております。図書のリクエストも随時受付しておりますので購入希望の図書がありましたら、遠慮なく図書館にお問合せください。

通常開館しましたら、以前より利用しやすくなっているはず！ぜひご利用ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、**6月の開館**については図書館ホームページをご確認ください。
※状況により、臨時休館を延長する場合があります。

